
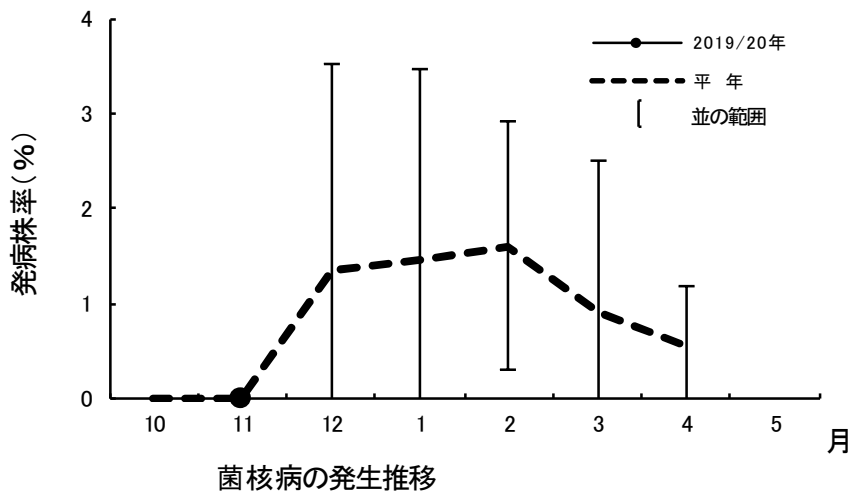


|       |                 |  |   |
|-------|-----------------|--|---|
| 作物    | さやいんげん(平張)      | 地域                                     | 沖縄群島  |
| 病害虫名  | ① 菌核病           |  |  |
| 予報    | 12 月の発生量 (平年比)  | 並                                      |   |
|       | 11 月からの増減傾向     | ↗                                      |   |
| 予報の根拠 | 11 月の発生量 (平年比)  | (発生なし)並                                |   |
|       | その他<br>(気象要因など) | 平年の発生量の推移 (↗)<br>今後 1 か月の降水量が平年より多い見込み |   |

調査結果

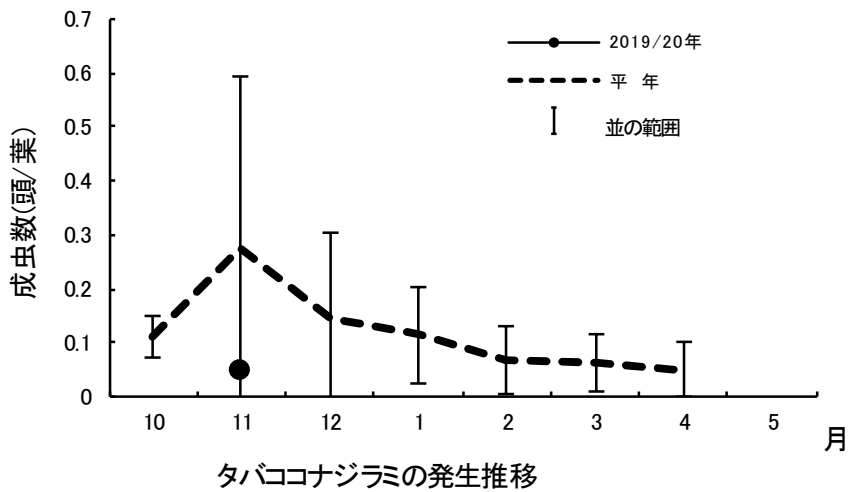


防除のポイント

- ・ 発病部位は、菌核が形成される前に早めに除去し、ポリ袋に入れるなどしてほ場外へ持ち出し処分する。
- ・ 多湿条件下で発生しやすいので、老葉病葉は取り除き透光通風をよくする。


|       |                 |               |   |
|-------|-----------------|---------------|---|
| 作物    | さやいんげん(平張)      | 地域            | 沖縄群島  |
| 病害虫名  | ② タバココナジラミ      |               |  |
| 予報    | 12 月の発生量 (平年比)  | 並             |   |
|       | 11 月からの増減傾向     | ↘             |   |
| 予報の根拠 | 11 月の発生量 (平年比)  | 並             |   |
|       | その他<br>(気象要因など) | 平年の発生量の推移 (↘) |   |

調査結果

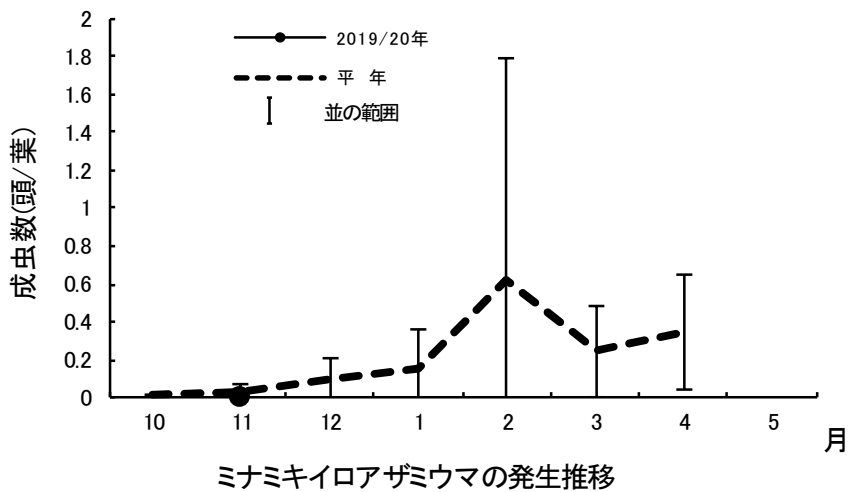


防除のポイント

- ・ ほ場周辺の雑草は発生源になるので除去する。
- ・ 本種はさやの白化を引き起こすので、出入り口の防虫ネットを二重にするなどして、施設内への侵入を防止する。
- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。  
また、薬剤抵抗性の発達しにくい気門封鎖剤や微生物農薬を使用する。


|       |                 |               |   |
|-------|-----------------|---------------|---|
| 作物    | さやいんげん(平張)      | 地域            | 沖縄群島  |
| 病害虫名  | ミナミキイロアザミウマ     |               |  |
| 予報    | 12 月の発生量 (平年比)  | 並             |   |
|       | 11 月からの増減傾向     | ↗             |   |
| 予報の根拠 | 11 月の発生量 (平年比)  | (発生なし)並       |   |
|       | その他<br>(気象要因など) | 平年の発生量の推移 (↗) |   |

調査結果

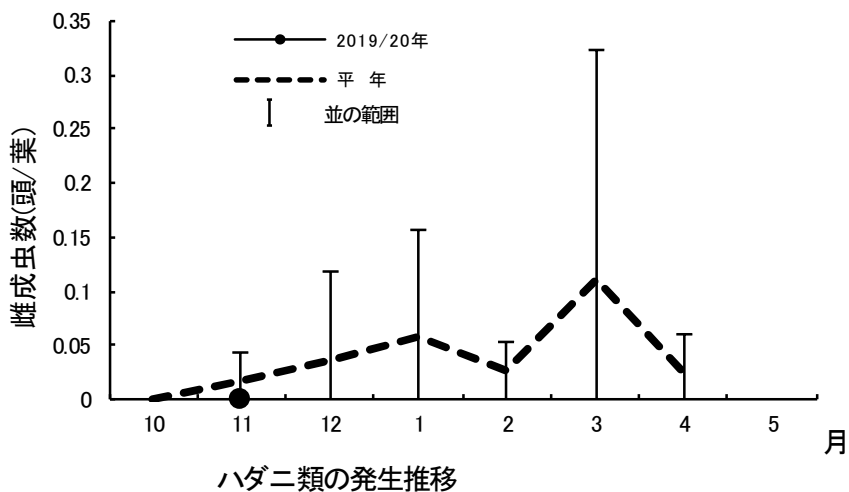


防除のポイント

- ・ほ場の出入口には二重カーテンなどを設置し、本種の侵入を防ぐ。
- ・ほ場周辺の雑草は本種の発生源となるので、除草を行う。
- ・多発すると防除が困難になるので、発生初期の防除を徹底する。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。


|       |                 |               |   |
|-------|-----------------|---------------|---|
| 作物    | さやいんげん(平張)      | 地域            | 沖縄群島  |
| 病害虫名  | ③ ハダニ類          |               |  |
| 予報    | 12 月の発生量 (平年比)  | 並             |   |
|       | 11 月からの増減傾向     | ↗             |   |
| 予報の根拠 | 11 月の発生量 (平年比)  | (発生なし)並       |   |
|       | その他<br>(気象要因など) | 平年の発生量の推移 (↗) |   |

調査結果

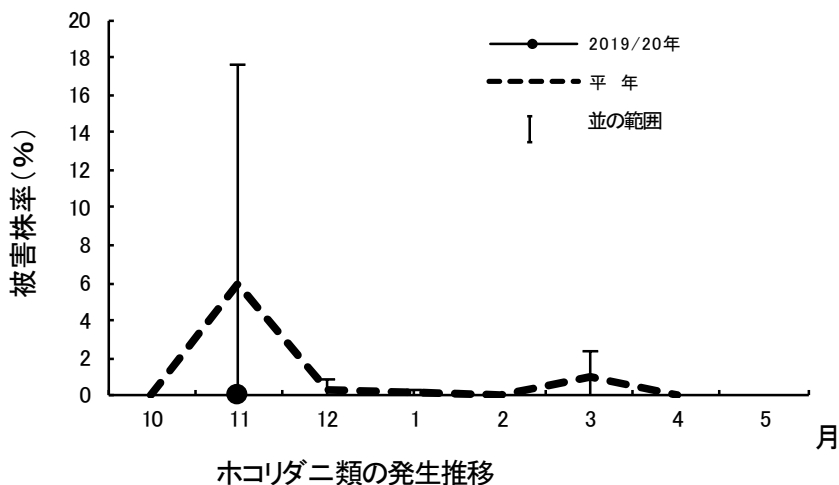


防除のポイント

- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。
- ・ 葉裏に多いことに留意しながら、丁寧に薬剤散布する。

|       |                 |               |   |
|-------|-----------------|---------------|---|
| 作物    | さやいんげん(平張)      | 地域            | 沖縄群島  |
| 病害虫名  | ホコリダニ類          |               |  |
| 予報    | 12 月の発生量 (平年比)  | 並             |   |
|       | 11 月からの増減傾向     | ↓             |   |
| 予報の根拠 | 11 月の発生量 (平年比)  | (発生なし)並       |   |
|       | その他<br>(気象要因など) | 平年の発生量の推移 (↓) |   |

調査結果



防除のポイント

- ・ 20℃での卵から成虫までの発育期間は13～17日と短く、短期間のうちに高密度になりやすいため、早期発見・防除に努める。
- ・ 薬剤が到達しにくい生長点付近や未展開葉に潜っているため、葉散は葉裏へ丁寧に行う。
- ・ ほ場内外に寄主植物(主にナス科雑草)が無いよう除草に努める。